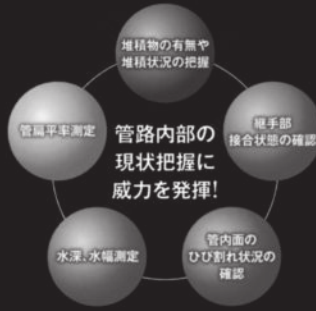


# 管内カメラ 調査システム



管路内部の  
現状把握による機能診断・  
ストックマネジメントへの貢献!

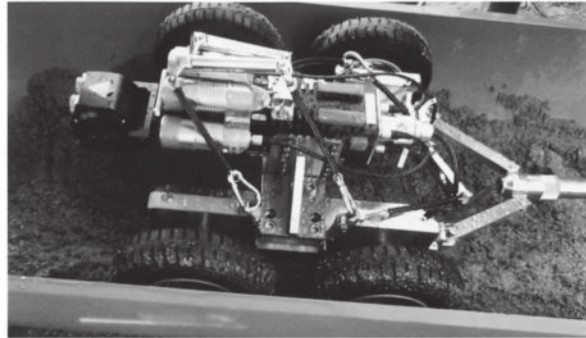
長距離走行(最大600m)に対応し、人孔が少ない場所でも  
効率よく管内(φ300~900)の点検が可能。  
管路内部の劣化状況等を把握することで、  
更新・更生の必要性の判断に寄与します。

## ▶ 走行試験結果一覧

内面状況	勾配角度	水平	20°	30°	40°~
		乾燥状態	上り	○	○
	下り	○	○	○	×
湿潤状態	上り	○	○	△	△
	下り	○	○	△	△
堆積砂あり	上り	○	○	×	×
	下り	○	○	×	×

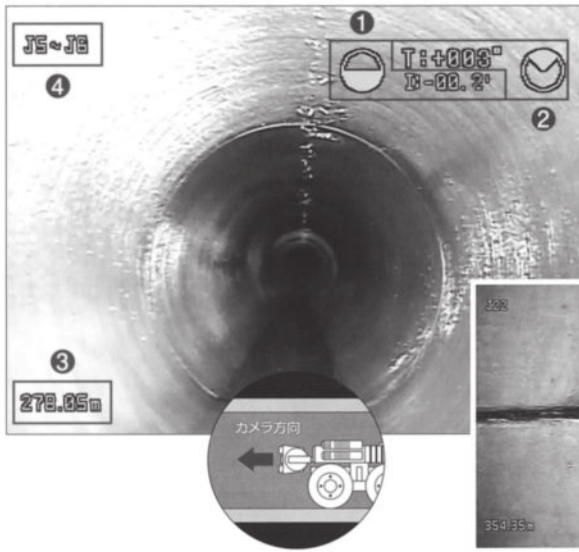
○=走行可能 △=タイヤが空転する場合もある ×=走行不可  
※実際の走行性能は管内面状況により異なります。

**KURIMOTO**



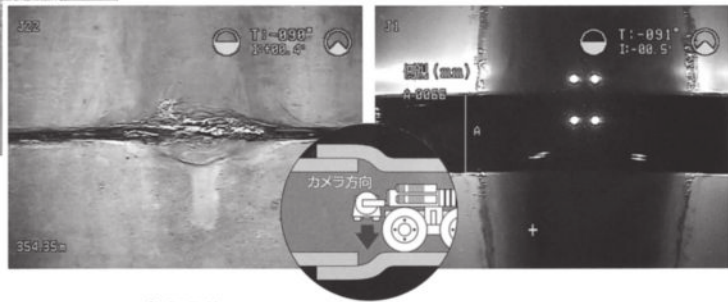
※実験管路にて撮影

## ▶ 走行画面

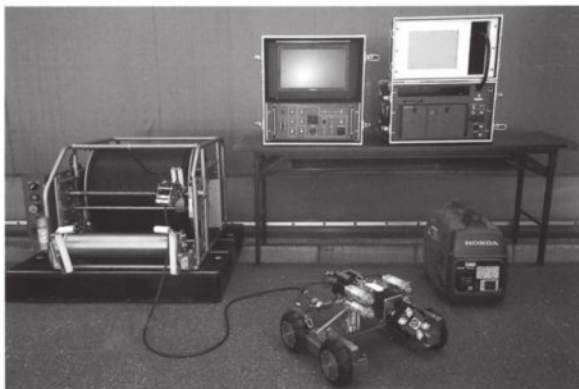


## 調査項目一覧(φ300~900)

- ①カメラ本体のロール表示と傾斜角度(±13°)
- ②カメラヘッドの縦方向角度(0°~±110°)  
カメラヘッドの周方向表示
- ③カメラの走行距離
- ④その他コメント入力(調査日時、管体情報、その他情報)
- クラック測定スケール
- 管扁平率、水深、水幅測定結果



## ▶ 管内カメラ式



## ▶ 操作状況

